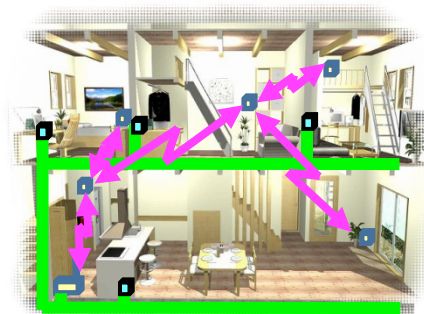


## スマートエネルギー計測制御システムの開発

- スマートエネルギー計測制御システムを設計から構築までワンストップで提供
- システムに対応したハードウェア・ソフトウェアをカスタマイズ開発

### 目的・背景

- HEMS・BEMSにおいては、消費量をリアルタイムに把握できる『エネルギーの見える化』やエネルギー消費機器の状況に応じた制御が有効
- 対象機器のモニタリングやコントロールを行うためには、機器を相互に接続してデータ通信を行うネットワーク化や対象機器毎のI/Oインターフェースの開発が不可欠



### KRIからのご提案

#### 1. 最適ネットワーク構成選定

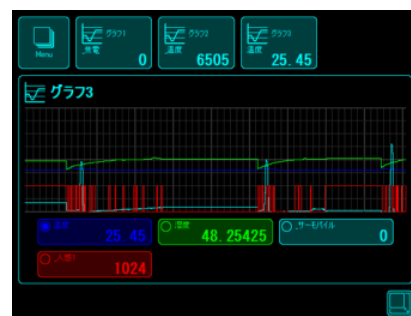
- ・無線(Zigbee/WiFi/Z-Waveなど)や有線(LAN,PLCなど)を用いて機器のネットワーク化が可能であるが、通信距離・応答速度・通信ロバスト性・トポロジー・消費電力など勘案すべき課題があり、対象となるシステムに適応するネットワーク構成をコンサルティングします。

#### 2. 機器別対応インターフェースのカスタマイズ開発

- ・消費データのサンプリングや機器制御を行うために、機器ごとに対応したセンサやリレーなどの制御機器を組み込んだI/Oインターフェースを開発します。

#### 3. 専用ソフトウェアのカスタマイズ開発

- ・個別機器の制御を可能とする制御ソフトウェアを開発します。
- ・収集したデータのリアルタイム表示や機器制御アルゴリズムを組み込んだ専用ソフトウェアを対応システムごとに提供します。



モニタリング  
ソフトウェア

### 対象システム

#### ● スマートエネルギーシステム

エコハウス・エコビルディングで実用化が期待されるスマートエネルギーのHEMS・BEMSへの適用

#### ● 遠隔監視制御

計測対象場所以外でもモニタリングや機器制御を実現

